

令和 8 年 7 月 24 日

港湾局海洋・環境課

浮体式洋上風力発電の最適な海上施工方法の確立に向けて ～「技術開発制度」の対象とする技術開発案件を新規採択～

港湾局は、浮体式洋上風力発電の導入を促進するため、その最適な海上施工方法の確立に資する技術開発を推進すべく、令和 8 年 4 月 7 日から令和 8 年 5 月 15 日まで、「令和 8 年度 浮体式洋上風力発電の最適な海上施工方法の確立に向けた技術開発制度」における技術開発案件の公募を行いました。

今般、有識者による審査等を経て 7 件の技術開発案件を新規採択しましたので、公表します。

1. 制度概要

浮体式洋上風力発電の最適な海上施工方法の確立に資する技術開発案件を民間企業等から募り、採択した技術開発案件について、国の委託研究開発として集中的に研究開発を推進します。

2. 新規採択案件（詳細は別紙参照）

- ・ 海上作業基地を活用した施工方法に関する技術開発
- ・ 基地港湾利用に適した国産リングリフトクレーン生産システム確立に向けた技術開発
- ・ パルスパワー衝撃破碎技術を用いた浮体式洋上風車の海洋底岩盤掘削
- ・ 浮体式洋上風力発電海上施工のための高精度気象・海象予報に基づく作業可否予測システム開発
- ・ 浮体式洋上風力発電における繊維ロープを用いた省力化係留施工技術の開発
- ・ 洋上施工を革新する経済的・高性能アンカリング技術の開発
- ・ 洋上風力発電における基地港湾利用調整システム構築に関する技術開発

3. その他

制度の詳細や募集要領等の関連資料につきましては、以下の国土交通省 HP をご参照ください。

https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_fr6_000074.html

【問い合わせ先】

港湾局 海洋・環境課 海洋利用開発室 末宗、駒沢

代表：03-5253-8111（内線：46684、46676）直通：03-5253-8674